

日本木工機械展／Mokkiten Japan 2025 開催期間中における国際シンポジウム
ー木材工業のアジア展開 国際競争と国際共創による未来づくりー

主催：日本木材加工技術協会中部支部

共催：日本木工機械工業会、日本木材学会

趣旨：中国、インド、インドネシア、ベトナムそして我が国の木材工業や木材科学に関する大学・企業からの話題提供とパネルディスカッションにより、アジアを中心とする国際競争と国際共創の今後について考えます。日本木工機械展／Mokkiten Japan 2025 開催期間中の国際シンポジウムです。奮ってご参加ください。

開催期日：10月3日（金曜）

場所：ポートメッセなごや イベント館 （ <https://portmesse.com/> ）

参加人数：100名（聴講無料、意見交換会参加費のみ徴収）

プログラム

- 13：00－13：15 開会挨拶、趣旨説明
- 13：15－14：00 基調講演（中国・西南林業大学 杜 官本 教授）
- 14：00－14：20 中国企業からの話題提供 （千年舟集団 会長 陸 銅華氏）
- 14：20－14：40 インドネシア企業からの話題提供
（Minimi Studio 社長 Akbar Suryo Sadarpo 氏）
- 14：40－15：00 ベトナム企業からの話題提供
（TEKCOM Corporation CEO Vu Quang Huy 氏）
- 15：00－15：20 休憩
- 15：20－15：40 インドにおける木材科学、木材工業の現状
（The Maharaja Sayajirao University of Baroda, Vadodara
Kishore S. Rajput 教授）
- 15：40－16：00 国内における木材科学の動向と木材学会環境宣言
（東京大学 恒次祐子教授）
- 16：00－16：20 国際共創研究の事例紹介（名古屋大学 馬 特助教）
- 16：20－17：00 パネルディスカッション
- 17：00－19：00 意見交換会（ポートメッセなごや内）

参加希望の方は、右の QR コードもしくは下記の URL より

お申し込みください。 <https://forms.gle/65Arhzx22ZEBgJ5H6>

お問合せ：日本木材加工技術協会中部支部

メールアドレス： mate@agr.nagoya-u.ac.jp

